

セントルーク健康保険組合が VaronisDatAdvantage の導入で ファイルサーバの権限の可視化を享受

重要データへの未承認ユーザのアクセスもリアルタイムで状況把握

ファイルサーバの権限管理・非構造化データのソリューションメーカーでありマーケットリーダーである Varonis はオーストラリアのタスマニア州にあるセントルーク任意健康保険組合が Varonis DatAdvantage を導入し複数のファイルサーバプラットフォームで構成される IT インフラ全体におけるデータ利用の可視化が可能になったことを発表しました。DatAdvantage で「だれがアクセス権限を持っていて」「だれがアクセスを実際にしたか」、そしてデータへのアクセスセコントロールをよりセキュアにしたことでデータ漏洩リスクを下げることも可能になりました。また、DatAdvantage のオプション機能である IDU Classification Framework (DCF) によって、IT インフラのどこかに置かれているクレジットカード情報のような取り扱いに注意が必要な重要データを見つけ、確認することも可能となりました。さらには DatAlert も導入することで、即時検証して予防的措置を行わなければならないデータに関するイベントに対して、リアルタイムでアラートを送信する機能をも加えました。DCF と DatAlert の組み合わせによって重要なデータとディレクトリーに関するセキュリティレベルを改善することができたほか、潜在的な脅威に対するリスクを下げることも可能となりました。もちろんクレジットカードの保護に関する法令 (PCI) の多くの要件にも対応できることになりました。

Varonis の DatAdvantage は重要データを見つけて分類するほかの多くの Classification (データ分類) のソリューションとは違って、アクセス権限を不要なほどに開放しているデータはどこにあるのか、だれがアクセス権限を持っているのか、実際にだれがアクセスしているのか、というようなことまで情報を提供してくれます。セントルーク健康保険組合は実際の業務を止めることなく PCI に該当するデータを自動的に即時発見し把握できるようになり、今や PCI の要件を完璧に満たしているといっても間違いではありません。セントルーク健康保険組合の CIO である Shaw Reid は「私たちが特に導入前評価で確認したかったのは DatAdvantage が果たして PCI のコンプライアンス要件を満たせるソリューションなのかということでした。結果は私たちが思っていた以上のものであるのはいうまでもありません。金融やクレジットカード情報などに関するデータにだれがアクセスしたのかを把握するだけじゃなくそのファイルが閲覧された、修正された、他の場所に移動されたということまで把握できました。」と解説しています。

DatAdvantage の双方向での権限可視化によってセントルーク健康保険組合は従業員のデータへのアクセス権限を一目で把握できるようになりました。Shaw は続けて述べています。「私たちは今や従業員とその所属しているグループの ACL などの権限状況も簡単に把握できます。そして彼らのデータへのアクセスパターンに関して細かな情報をも簡単にチェックでき、各マネージャに部下が持つアクセス権限について話をすることも可能となりました。例えば DatAdvantage から、ある一定期間データをまったく利用していないという情報を得るならば、「本当にこのアクセス権限は必要だと思いますか?」「このデータを保存するフォルダ先はこちらで正しいですか?」「ほかのフォルダに移すべきですよ」といった提言ができるようになったのですが、このおかげでデータを利用する際のガバナンスの効いた環境を提供できるようになったと思っています。」

DatAlert を追加で導入することでセントルーク健康保険組合は彼らの経理システムをより安全にすることも可能になりました。重要な設定の変更、重要なデータへのアクセス、アクセス権限の拒否イベントの発生などをリアルタイムでアラート送信してくれるのです。

「経理部門の人間じゃないユーザが経理部門のデータにアクセスをしようとした場合には私たちはその情報を瞬時に受け取ります。Varoni の導入そのものは結果として私たちにとっては本当に正しい投資となりました。システム管理者の作業負担を下げることのみならず、多くのセキュリティ運用のために機能しているのですから。」

*IDU Classification Framework および DatAlert のライセンスは DatAdvantage のオプションライセンスとしてのご購入となります。

【Varonis について】

Varonis はファイルサーバの権限管理・最適化を提供するソフトウェア開発会社でありそのリーディングカンパニーです。ファイルサーバの権限管理を通してデータ環境を安全かつ最適なものにするデータガバナンスの実現を目指しています。Varonis が持つ特許技術のメタデータフレームワークと非常に強力な分析エンジンを用いてお客様に総合的なアクセス権限の可視化やファイル分析機能を提供します。いつでも、どのデバイスからでも、正しいファイルに正しいユーザのみがアクセス権を与えられ、すべてのユーザのファイルアクセスをモニターし、不正な動きを感知するデータマネジメントソリューションを提供します。金融、公的機関、病院や医薬事業会社、サービス業、製造業、テクノロジー企業等あらゆる業種、あらゆる規模のお客様にソリューションを提供し、2013年12月時点で2,400社超のお客様実績を誇っています。

※ ここに記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

【お問い合わせ】

Varonis 日本事務所

〒100-6162

東京都千代田区永田町 2-11-1 山王パークタワー3F

エグゼクティブ・センター内

E-MAIL: jp-info@varonis.com

URL: <http://www.varonis.com/>、<http://www.varonis.jp/>